

3・4・5歳

# 12月 フルーツミックス



- 3歳児 音楽を通して友だちと一緒に表現する楽しさを味わう
- 4歳児 発表会の取り組みを経験し、自信を持って表現できるようになる
- 5歳児 仲間と協力し、ひとつのものを 作り上げる達成感を味わい自信につなげる

いよいよ12月です。子どもたちは、フルーツハーモニーの練習に意欲的に取り組み、楽しむ姿や経験が自信につながっているようです。出来た時の達成感を味わうことで、難しいことにも挑戦してみようとする、粘り強さが身につくことを期待して、練習内容を工夫しながらすすめています。



3歳児  
みかん組



「みかん組さん」『はあーい!』とカスタネットをたたいて答える子どもたち。リズムの時間になると「次は、何するの?」と聞く等意欲的です。ピアノや曲を聞きながら、身体を動かしてリズムをとったり、楽器に触れるなど音楽の楽しさを体感しているようです。

「むしば建設(株)」の歌詞の内容を子どもたちに話したことで、イメージが膨らみ、楽しそうに踊っている姿はとても可愛いです。



4歳児  
ばなな組



「おおかみなんてこわくない」の曲に合わせて合奏します。友だちが演奏する音と自分の音の調和から、心地よさを知り体験していくことで、達成感や自信へとつなげていきたいです。

「だいすき いちご」のダンスでは、ふりをすぐに覚えて「まだやりたい!」と毎回リクエスト。又、子どもたち自ら「歌を覚えたい」の要望で歌詞を掲示すると、歌いながらダンスが始まります。本番が楽しみです。

練習が終わってからコーナー遊びになると、積み木コーナーで、発表会の舞台を作って遊んでいる姿が見られ、発表会に向けて子どもの興味と意欲の高まりを感じています。



5歳児  
ぶどう組



メロディオン奏では「山の音楽家」を演奏します。サークルタイムでピアノが流れると階名で歌い出し、自分のパートのリズムをとっていました。普段の活動の中で自然に練習へとつながっています。

劇は「スイミー」をします。みんなと協力しあって1つのことを成し遂げるといったストーリーが、今の子どもたちが芽生えだしている気持ちと合致し、練習のたびに『スイミー!大好き!』の思いが溢れ、全員でつくりあげる楽しさを感じながら演じています。



スイミーの絵本を見て描いたよ。

発表会の舞台、完成!